

「城端まちづくり協議会」だより Vol. 51 (7月号)

令和5年7月25日発行
発行 城端まちづくり協議会
城端交流センター
(城端庁舎内)



部会から行事報告

TEL/FAX 0763-62-1066
メールアドレス jouhana.kmn@gmail.com

【環境・土木部会】

環境土木ー1 「地畠元池の草刈り」実施しました

地畠元池は、国道304号線沿いの南町地内にある城端地区の防火用水ため池です。同行事は平成23年度からの継続事業で、6月25日(日)午前6時～の1時間程度13ヶ町内から各2名程参加いただき、計28名、元池周囲の草刈(刈払機、人力)を実施しました。



△ 草刈り・回収作業



△ 草刈り・回収作業



△ 挨拶

【教育・文化部会】

教育文化ー2 「楽しく、正しいラジオ体操講習会」開催しました

夏休みを前に、全国ラジオ体操連盟公認の先生に来ていただき、ラジオ体操の講習会を開催しました。昨日までの天候が回復し、当日は晴れ間のみえる好天の中、参加いただいた皆さんは、講師からラジオ体操のポイント(正しい)を聞きながら軽やかに体を動かし、心地よい汗を流すことのできた楽しい研修会となりました。

- ① 日時 令和5年7月2日(日) 午前8時30分～9時30分
- ② 場所 城端別院善徳寺 境内
- ③ 参加費 無料
- ④ 参加者 58名(大人:44名、子ども:14名)
- ⑤ 講師 NPO法人全国ラジオ体操連盟公認 1級ラジオ体操指導師 田中 裕子さん



△ 動きのポイントを押さえて



△ 大杉を背景に



△ 多くの方の参加

教育文化－3 第70回 「西村幸夫 町並み塾 in 城端」開催されました

第70回 「西村幸夫 町並み塾 in 城端」 が、令和5年7月8日(土) 13時30分～城端別院善徳寺 対面所にて盛大に開催されました。(主催：西村幸夫町並み塾実行委員会)

【町並み塾】

ゲスト 関 由有子 氏 (一般社団法人 雁木のまち再生代表理事)

テーマ 「上越市高田の魅力と課題とは」

聞き手 西村 幸夫 氏 (國學院大學教授、東京大学名誉教授)

【各地からの報告】 【町並み見学会】 【交流会】

当日は、南砺市外からも多くの参加がみられ、延べ60名以上とZoomによる参加がありました。参加された皆さんは、それぞれのまちで「まちづくり」事業に関与されている方が多く、当日も町並み塾を含め、まちづくりの課題、今後の活動について活発に議論されていました。



△ 「町並み塾」の様子



△ 山下会長挨拶



△ 善徳寺の寺内拝観の説明

教育文化－4 「初心者向け 出張スマホ教室」開催しました

7月20日(木)「a u スマホアドバイザー」を講師(3名)として、**東新田公民館**で、スマホの初心者の方を対象に、出張スマホ教室を開催しました。参加者は、10名でした。



同じ町内の方で、気軽にスマホの操作を学びながら、楽しいひとときとなりました。

次回はあなたの町内で開催します！



城端別院善徳寺で虫干法会が7/22～7/28に開催

古文書、掛け軸や什器など1万点以上の宝物を所有している城端別院善徳寺では、それらの一部を虫干を兼ねて一般公開しています。

加賀藩前田家より拝領の宝物など、約9百点が座敷・御殿に展示されます。各部屋には解説員がおり、それらについての解説や絵解きが行われます。

またお斎(とき)として、さば寿司をおかずとした弁当も提供(600円)しています。



部会から行事予定

【福祉・健康部会】

福祉健康－1 「健康体操」〈開催予定〉

地区内の高齢者が集まり適度な運動や参加者同士の交流を通して介護予防に取り組む「健康体操」は、体操の講師の指導の下、月2回（第2火曜、第4火曜）の頻度で65歳以上の高齢者の方を対象としています。皆様のご参加、お待ちしております（参加無料）。

8月（予定）： **8月8日（火） 8月22日（火） 10時～11時頃**

場 所： 城端庁舎 202号室



福祉健康－2 「資源集団回収事業」〈開催予定〉

資源ゴミの回収の促進、資源ゴミが出せない方々に地域の方々の協力を得て資源回収を図ることを目的に、月1回に頻度で資源回収事業を実施しています。案内看板が新しくなりました。

回収物	アルミ缶、新聞・チラシ、雑誌、段ボール
日時	毎月 第3日曜日 8時～11時《 雨天決行 》
場所	城端市民センター裏の車庫

次回： **8月20日（日） 8時～11時**



【防犯・安全部会】

防犯安全－1 「自主避難訓練・防火訓練」〈開催予定〉

詳細は後日、回覧等によりご案内いたします。

(1) 自主避難訓練

① 実施日時： 令和5年**9月3日（日） 8～9時**

② 訓練内容

- 1) **安否確認台帳（仮称）の更新**（事前）
- 2) **安否確認** 確認方法は**各町内による**（一次避難場所へ避難）（自宅待機方式）
- 3) **報告訓練** 訓練1：（事務局へ）「直接報告」もしくは「LINE/メール報告」
訓練2：（南砺市へ）「南砺市防災アプリ」による「被害報告」等
- 4) 「二次避難所/場所」及び「移動ルート」の確認

(2) 防火訓練

① 実施日時： 同日、自主避難訓練終了後 **9～10時**

対象町内：（野下）（西下）（大宮野）（東上）（新町）（令和4年度計画を継続）

② 訓練内容

- 1) **消火栓の取扱と放水訓練**
- 2) **消火器（水）による消火訓練**

避難訓練



城端神明宮 「夏越の大祓(6/30)」 「茅の輪くぐり」 紹介

無病息災を願う6月下旬の風物詩 **夏越の大祓**(なごしのおおはらい)とは、1年の半分にあたる6月30日に、半年の間に身に溜まった穢れを落とし、残り半年の息災を祈願する神事です。 夏越の大祓 : 6月30日(木) 11時～

城端神明宮にて、人の背たけ程の大きな茅(ちがや)の輪が据えられ、参拝者はここをくぐって「**茅の輪くぐり**」と呼ばれる厄除けを行います(6月25日(土)に拝殿前に設置)。



「茅の輪くぐり」には、作法があり、くぐり方、唱え詞(となえことば)があるそうです。

唱え詞	「水無月(みなづき)の 夏越(なごえ)の祓(はらい)する人は 千歳(ちとせ)の命のぶというなり」
回り方	上記、唱え詞を唱えながら、3回くぐります(1回目:左回り 2回目:右回り 3回目:左回り)

城端別院善徳寺「大杉のいのちを次世代につなげるプロジェクト」ご案内

今秋、非常に残念ながら城端別院 善徳寺のシンボルである大杉(推定樹齢500年以上)が伐採されることになりました。

時代とともに城端を見守り続けてきたこの大杉ですが、老朽化が激しく、腐朽空洞率が73.3%と診断され、いつ倒壊してもおかしくはない状態です。

伐採は避けられませんが、この大杉の「いのち」を大切にす以下のプロジェクトが計画されています。

- 事業① : **大杉を心に残す** : 「小学生写生大会」
- 事業② : **大杉とつながる** : 「新たに再生させるための募金活動」
- 事業③ : **大杉と暮らす** : 「日用品の販売会や頒布」
- 事業④ : **大杉を生かす** : 「大杉2世の培養と植樹」



「ヘルパンギーナ」とは？

ヘルパンギーナは、発熱と口腔粘膜にあらわれる水疱性の発しんを主症状とした感染症で、主に夏季に流行する「夏かぜ」の代表的疾患です。

ウイルスが含まれた人の咳やくしゃみを吸い込んだり、手についたウイルスが口に入ったりすることで感染します。また、症状が治まっても患者さんの便の中にはウイルスが2～4週間程度含まれますので、トイレ使用時等には注意が必要です。予防には、手洗い、咳エチケットが有効です。

特別な治療法は無く、症状に応じた対症療法が中心となります。口の中に水疱ができ食事がとり難いため、柔らかく薄味の食事を工夫し、水分補給を心がけることが大切です。

